

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

市町村名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位の	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
063622_最上町	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	町内2小1中がCSの指定を受け、学校運営協議会が設置されて本格的に始動している。それに対応して各校に地域学校協働本部を設置し、地域の素材や人材を教育活動に活用できるよう、コーディネーターを配置している。特に生活科や総合、キャリア教育、部活動の領域においてその確保や育成、仕組みづくりを進めている。	地域学校協働本部事業が先行する形であったが、学校運営協議会との一体化を進めるために、町地域教育協議会がスタートしたことから、各校の具体的な活動の円滑な実現を図る。	地域学校協働本部の役割と学校運営協議会の役割を整理しつつ、コーディネーターがその機能を発揮し、ボランティアが確保できるよう、町の地域教育協議会のさらなる充実を図る。	同じ地域に住む身近な人が学校支援ボランティアとして児童生徒の学びを支えるということは、子育て環境の好循環となり得ることであり、地域に対する愛着や地域に貢献する素晴らしさを体感することとなる。	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思うか。思う、どちらかといえば思う児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査より)	小6 52.5 中3 37.3	%	小6 55.0 中3 40.0	小 80.0 中 83.7	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。 小学校 県より -3.3%低い 国より -1.3%低い ふるさと学習の一層の推進が求められている。 中学校 県より +3.2%高い 国より +8.4%高い キャリア教育の効果が表れている。	https://town.mogami.lg.jp/admin/03koukai-shiryou/07kouminkan-data.php
063622_最上町	③学校と家庭の課題	家庭等における学習習慣の定着	自主的・自律的な学習習慣の形成には、その年齢や発達段階に応じた小中の一貫した継続的・連続的な指導が必要であるが、特に中学校期においては、学習内容の量・質とも負荷が増すことから、形成されつつあった学習習慣が現状にフィットせず、学習意欲や学習成績の低下を招く生徒が増加する傾向にある。都市部と異なり、町内には民間の学習塾もなく、通うとしても車移動に30分以上かかることから、自主学習力を高めることは進路達成に大きく影響している。	9年間の学びのつながりを大切にした連携を掲げ、小中の共通テーマとして「自ら探究し、学びを深め、高め合う子どもを育てる授業づくり」に取り組む。	各校での授業改善のための研究活動を指導助言するとともに、教育委員会としての学力向上支援員、ICT支援の配置、図書コーディネーターの全校配置、中学校の地域学校協働本部事業「もがみサポート塾」、各種検定受検の主催と受験料一部助成等々を実施する。	中学校の地域学校連携協働本部事業「もがみサポート塾」の開設日の全生徒に対する利用生徒の割合	「もがみサポート塾」の開設日の全生徒に対する利用生徒の割合	3.6	%	10.0	5.5	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められた。 数値的には目標値に近づいたが、3年生の高校受験への対策が変わってきている関係で参加者が増えていないので、1,2年生への声掛けを強化していきたい。	https://town.mogami.lg.jp/admin/03koukai-shiryou/07kouminkan-data.php
063622_最上町	③学校と家庭の課題	読書習慣の定着・読書体験の充実	9年間の学びのつながりを大切にした連携を掲げ、小中の共通テーマとして「自ら探究し、学びを深め、高め合う子どもを育てる授業づくり」に取り組む。	9年間の学びのつながりを大切にした連携を掲げ、小中の共通テーマとして「自ら探究し、学びを深め、高め合う子どもを育てる授業づくり」に取り組む。	各校での授業改善のための研究活動を指導助言するとともに、教育委員会としての学力向上支援員、ICT支援の配置、図書コーディネーターの全校配置、中学校の地域学校協働本部事業「もがみサポート塾」、各種検定受検の主催と受験料一部助成等々を実施する。	昼休みや放課後、学校が休みの日に本を読んだり借りたりするために学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。週1回以上は行くと答えた児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査より。ただし、調査用紙から質問が除かれた場合は、独自調査とする。)	小6 39.3 中3 20.0	%	小6 45.0 中3 40.0	小 32.0 中 18.4	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められた。 (親子読書) 小学校 県より +1.3%高い 国より +0.9%高い 中学校 県より -2.9%低い 国より -3.0%低い 1日に30分以上は読書の時間を持つように習慣づけて行きたい。	https://town.mogami.lg.jp/admin/03koukai-shiryou/07kouminkan-data.php	

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。